

経営発達支援事業評価シート【令和3年度版】

I. 経営発達支援事業の内容

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用						本年度実績			実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無	評価委員のコメント (評価・見直し等の意見)	
		H28	H29	H30	R01	R02	R03	実績値					自己評価
1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】													
巡回訪問	—	435	325	331	228	351	500	252	C	実施内容 (補助金活用含む)	新型コロナウイルスに関連した支援金・補助金の説明や手続き、労働に関する巡回訪問で71%を占めた。	—	
										もたらされた効果や課題	新型コロナウイルスの影響により、前年度を下回っており、目標の半分の訪問件数となった。巡回訪問した事業者には事業者の経営基盤の安定や維持に効果があったと思われる。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	コロナ禍で巡回訪問を積極的に行うことは難しいが、小規模事業者の経営課題等の把握に努め経営分析、事業計画策定支援や補助金を活用した支援に繋げる。		
経済動向情報提供	—	3回	0回	0回	0回	0回	1回	1回	A	実施内容 (補助金活用含む)	地域経済分析システムRESASを活用して、事業者へ情報を提供した。	—	
										もたらされた効果や課題	小規模事業者は当麻町内、上川管内、北海道内の地域経済の情報を分析・調査を行ったことにより、フィードバックし、事業計画策定に繋げることが出来た。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	国が提供するビッグデータを活用して、事業者へ情報を提供するとともに、景気動向調査を行うことで、小規模事業者へフィードバックし、事業計画策定へとつなげる。		
2. 経営状況の分析に関すること【指針①】													
ネットde記帳分析件数	—	19	22	20	20	20	25	22	B	実施内容 (補助金活用含む)	ネットde記帳システムを利用している事業者に対して、システム内の分析グラフを活用して経営分析を実施した。	—	
										もたらされた効果や課題	経営分析を行うことで、現状を把握することができたが、事業計画策定には繋がっていない。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	経営課題を明確にして事業計画策定に繋げるため、事業者と情報を共有し取組みを行う。		
経営講習会の開催	—	2回	2回	3回	2回	1回	1回	0回	D	実施内容 (補助金活用含む)	石北四町市場主催の経営講習会「インボイス制度についての概要と今後の対応方法」をテーマに開催する予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。	—	
										もたらされた効果や課題	令和3年度は実施に至らなかった。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	今後も経営の安定に寄与する講習会や経営の維持・継続に繋がる講習会を開催する。新型コロナウイルスの影響により開催が難しい場合にはオンラインでの開催を検討する。		
専門家派遣回数	—	0回	0回	2回	1回	3回	11回	8回	B	実施内容 (補助金活用含む)	専門家と連携した事業計画策定、策定後の支援時に実施した。	—	
										もたらされた効果や課題	事業者の現状把握ができた。実効性のある事業計画策定に繋がった。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	専門家と連携し、財務分析、非財務分析を行い事業計画策定に繋げる。ローカルベンチマークを活用する。		
広域連携経営支援会議	—	7回	3回	8回	5回	4回	10回	5回	C	実施内容 (補助金活用含む)	石北四町市場協議会の経営指導員が集まり、各町の小規模事業者に関するニーズや課題等について情報交換を行った。	—	
										もたらされた効果や課題	各町の状況、今後の支援策等の検討が出来た。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	新型コロナウイルスの影響で開催回数が減少。今後はオンラインによる開催も必要。四町の現状を把握し、情報を共有するためにも次年度以降も継続実施する。		
3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】													
講習会・個別相談会の開催	有	1回	0回	0回	1回	2回	1回	1回	A	実施内容 (補助金活用含む)	伴走型補助金を活用した講習会では、「ローカルベンチマーク」を活用することで、企業の経営状態を活用することが可能となり、課題が明確となった。ワークシートを活用して、計画作成に取り組んだ。	有	
										もたらされた効果や課題	事業計画策定の必要性について十分認識したと思われる。新型コロナウイルスの影響で、経営課題も複雑で多岐にわたっており、事業者自らが解決することは困難な状況と思われる。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	経営環境の変化に対応し、事業者自らが実行できる計画書の策定ができるよう専門家と連携して取り組む。		
講習会出席者数	—	7名	0名	0名	11名	12名	10名	4名	C	実施内容 (補助金活用含む)	伴走型補助金を活用してセミナーを開催し、4事業所4名の参加があった。	—	
										もたらされた効果や課題	セミナーの参加者数が少ないため、テーマを工夫する必要がある。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	今後は出席者数を増やすために、小規模事業者が興味を持つようなテーマについて見直しをする。		
事業計画策定支援事業者数	有	0件	0件	2件	2件	16件	12件	5件	C	実施内容 (補助金活用含む)	事業計画策定5件（うち2件の持続化補助金申請）を支援した。	—	
										もたらされた効果や課題	専門家と連携し支援を行ったことにより、小規模事業者は事業計画策定の必要性を理解し、事業計画策定に取り組むことが出来た。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	巡回訪問等で事業者が目指す目標達成に向けた事業計画策定支援やフォローアップを行う。		
専門家派遣件数	—	0件	0件	2件	2件	2件	5件	5件	A	実施内容 (補助金活用含む)	専門家と連携し事業計画策定5件を支援した。	有	
										もたらされた効果や課題	事業承継計画策定事業者はスムーズな代表者の交代に繋がり、アクションプラン策定事業者は目標が明確になり持続化補助金の活用も行った。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	専門家と連携することで、現状把握が容易となり、事業計画策定へと繋がりがやすくなる。持続化補助金などの提案や、定期的なフォローアップを行っていきたい。		

経営発達支援事業評価シート【令和3年度版】

I. 経営発達支援事業の内容

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用						本年度実績			実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無	評価委員のコメント (評価・見直し等の意見)	
		H28	H29	H30	R01	R02	R03	実績値					自己評価
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】													
フォローアップ件数	—	0件	0件	0件	2件	3件	5件	1件	C	実施内容 (補助金活用含む)	その他の事業によりInstagramやホームページ等の基礎的な事業計画策定の支援を行っており、策定後の支援として、操作方法も含めて、Instagramの応用等を専門家と連携して行った。	—	
										もたらされた効果や課題	Instagramのフォロワーが支援前と比較し2倍に増えた。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	事業計画を策定した事業者が目標を達成するための支援を専門家と共に臨機応変に行う。		
専門家招へい回数	有	0件	0件	0件	2件	1件	5件	1件	C	実施内容 (補助金活用含む)	専門家を1回招聘し、事業計画策定後の支援を行った。	有	
										もたらされた効果や課題	SNSのハッシュタグ選定方法を専門家から支援をいただいたことにより、フォロワー数が2倍となった。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	事業計画を策定した事業者が目標を達成するための支援を専門家と共に行う。		
施策広報（年間）	—	11回	12回	12回	12回	4回	12回	3回	C	実施内容 (補助金活用含む)	商工会が発行する広報誌で補助金や支援金などの情報提供を行った。	—	
										もたらされた効果や課題	周知提供することで、国や道、各団体の補助施策の活用が促された。		
										今後の対応等 (補助金活用含む)	次年度以降も継続発行し、経営の維持・継続に繋がるよう情報提供を行う。		
5. 需要動向調査に関すること【指針③】													
需要動向調査	—	1回	0回	0回	0回	0回	1回	0回	D	実施内容 (補助金活用含む)	令和3年度は実施に至らなかった。	—	
										もたらされた効果や課題			
										今後の対応等 (補助金活用含む)	今後は地域内・展示会等の需要動向調査を行い、分析結果を事業者にフィードバックする。		
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】													
イベント参加支援事業所数	—	1	0	1	1	0	0	0	D	実施内容 (補助金活用含む)	新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。	有	
										もたらされた効果や課題			
										今後の対応等 (補助金活用含む)	対象事業者を掘り起こし、今後も出店に関する案内を随時行い、販路開拓支援を継続して実施する。		
展示会参加支援事業所数	—	0	0	0	2	2	0	0	D	実施内容 (補助金活用含む)	令和3年度は実施に至らなかった。	有	
										もたらされた効果や課題			
										今後の対応等 (補助金活用含む)	バイヤー等が参加するイベントを模索し、展示会参加を支援する。		
SHIFT登録者数 (グーペ)	—	0	0	0	0	0	30	0	D	実施内容 (補助金活用含む)	令和3年度は実施に至らなかった。	—	
										もたらされた効果や課題			
										今後の対応等 (補助金活用含む)	自社のホームページを作成し、店の魅力や取扱商品、サービス等を広く情報発信する。利用者を掘り起こし、販路拡大に繋げる。		
専門家派遣件数	—	未実施	未実施	2件	0件	0件	0件	0件	D	実施内容 (補助金活用含む)	令和3年度は実施に至らなかった。	—	
										もたらされた効果や課題			
										今後の対応等 (補助金活用含む)	展示会、商談会、イベントに参加する対象事業者を掘り起こし、事前準備から出展後のフォローアップまで支援を行う。		